

特別栽培米研究部会 活活楽楽篤農クラブ
IKIIRAKURAKUTOKUNOUCUB



特別栽培米
環境こだわり農産物

2017年 栽培日記

JA滋賀蒲生町



Vol.6 地上防除編

[2017.8.10]

7月30日～8月2日の4日間、無人ヘリによる地上防除が行われました。天候不良で作業が遅れる日もありましたが、無事に終了しました。今年のカスミカメムシ類の発生が、ここ5年で最も多いようです。

地上防除期間中は、職員が早朝4時頃から、当日の準備と防除圃場の作業内容の打ち合わせをした後、5時頃から作業を開始します。

今年も地上防除の散布薬剤は昨年同様『スタークルメイト液剤10』を使用。水稲のカメムシ、ウンカ、ヨコバイ類の防除、斑点米防止に優れた効果を発揮するとされています。

カメムシに糞の汁を吸われると斑点米の原因となり米の品質が悪くなり米の等級が2等以下の格付となってしまいます。出穂期に当たるこの時期の病害虫防除が大変重要な作業になります。

右側の写真のように無人ヘリコプターから薬剤を圃場全体に散布していきます。無人ヘリコプターはオペレーターによりラジコンで操作します。操作は大変難しく、作業は熟練の操作士により行われます。

県の病害虫防除所によると今年のカスミカメムシ類の発生がここ5年で最も多いとのこと。病害虫による今後の生育に悪影響が出ないように地上防除によりしっかりと病害虫対策をしました。

今年の稲の生育は例年より早くで推移しています。9月10日過ぎには稲刈りが始まりそうです。それまで無事も生育し稲刈りの時期を迎えられるよう生産者さんと共に頑張ります。



斑点米カメムシ類



モヘリカメムシ



ホソハリカメムシ



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ



アカスジカスミカメ